



# 市民生活のために

都市整備消防常任委員会

議案

令和6年12月補正予算

今回の補正予算では、入札における不調が続いた2つの工事について事業者へのヒアリングを行った結果、**予定価格内での施工が不可能であるとされたことから増額補正が提案されたため、質問はこの部分に集中しました。**

## 入札不調となった工事の内容と増額補正となった理由

### 浅間川都市下水路 護岸改修工事費

工事に伴って発生する建設発生土について、当初は「第3種(通常の施工性が確保される粘性土)」と評価していたが、より条件の悪い「第4種」と評価し直したため



### 瓦葺都市下水路 吐口修繕工事費

川の中での工事を行うための止水のためのポンプが当初の設計(3基)では工事が不可能として、本流と支流それぞれに3基(計6基)が必要として設計し直したため



### そのほかの主な議案 (都市整備常任委員会)

- 水道事業会計補正予算(第1号)・公共下水道事業会計(第1号)→令和7年度当初から業務を行う必要があるものについて、債務負担行為(契約等で発生する債務の負担を設定する行為)を設定
- 上尾市下水道条例の一部改正→下水道指定工事店の要件見直しと規制に関連した文言の明確化など



## 活動報告



2024年10月~12月



■10月8日  
鹿児島県志布志市の使用済紙おむつの再資源化事業について視察



■11月17日  
文化財保存活用地域計画など白岡市の文化財保護施策について視察



■12月15日  
江川流域のサクラソウトラスト地の草刈り大会と自然観察会に参加

## えびはら直矢プロフィール

昭和62年12月3日生まれ。  
●上智大学法学部卒  
●首都大学東京社会人類学教室修了。  
国連 UNHCR 協会職員などを経て、衆議院議員公設第一秘書を務める。

大学在学中に市民団体を設立し、子どもたちの放課後を考える団体や演劇教育を推進する団体など複数の団体の運営に携わってきた。2017年に上尾市議会議員に当選(現在3期目)。政策フォーラム・市民の声あげお会派代表。環境審議会委員。家族:妻、長男(9才)、長女(8才)、次男(6才)

市政へのご意見やお困りごとがございましたらお気軽にご連絡ください →FAX 048-677-1676

お名前	ご連絡先
-----	------

ご意見やお困りごとなど

上尾市議会議員〈政策フォーラム・市民の声あげお〉

# えびはら直矢市政報告



令和6年12月定例会号  
2025.1.5

発行人

海老原直矢  
〒362-0026 上尾市原市北一丁目14番地9 TEL. 048-716-7323  
E-mail. ebihara116@gmail.com https://www.ebihara-naoya.com

## 令和6年12月定例会議会報告

- 補正予算 物価高騰緊急くらし支援給付金  
対象設定の適切性に疑問があることから反対
- 委員会 入札不調の工事について増額補正  
事業者へのヒアリングをもとに補正予算提出
- 一般質問 各駅周辺の活性化  
活性化の評価と目標の設定について提言

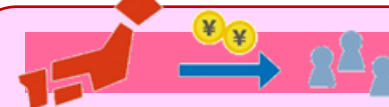
2025年も、皆エビのお役に少しでも  
なれるよう努めて参ります。  
どのようなお困り事でもぜひ承えて  
いただけるように存じますので、おしく  
お願い申し上げます。



## 令和6年12月追加補正予算

### 物価高騰緊急くらし支援給付金に反対し討論

12月16日、市長から追加議案として『令和6年12月追加補正予算』が提出されました。今回の補正予算は国の物価高騰緊急支援給付金と自治体が活用である臨時交付金に基づいた独自事業として給付金を支給するものです。



## 補正予算の内容

- 住民税非課税世帯に対する物価高騰緊急支援給付金  
令和6年度の住民税が非課税の世帯に対し、「物価高騰緊急支援給付金」として1世帯当たり3万円、世帯員である18歳以下の子ども1人当たり2万円を加算して給付 **8億9万7千円**
- 住民税均等割のみ課税世帯に対する物価高騰緊急くらし支援給付金(上尾市の独自事業)  
令和6年度の住民税が均等割のみ課税されている世帯又は家計急変世帯に対し、1世帯当たり1.5万円、世帯員である18歳以下の子ども1人当たり1万円を加算して給付 **9,144万円**

## 反対理由

補正予算に反対をし、反対討論を行いました。

- 特に市の独自事業についてはより生活に困窮する世帯への支援を行うことも検討する必要がある。
- 毎年度同種の給付があることから次に備えた対象の検討を求めてきたにもかかわらず、今回も十分な検討は行われず、給付で救われるべき人に心を寄せていない。
- 物価高騰によって生活の質がより深刻に低下している方に支援を行うために国の交付金をどのように活用するか検討すべきだが、上尾市は「検討する時間がないから仕方ない」として従前の施策を繰り返すのみ。

## 令和6年12月定例会 『市民の声あげお』市政報告会

『市民の声あげお』として取り組んできた政策の進捗をご報告するとともに、12月定例会についての議会報告を行います。

2/8 土

午後2時から

プラザ22  
第2会議室

お申込みはメールもしくは裏面のFAXにて  
▶ebihara116@gmail.com  
※お名前、ご連絡先をお知らせください。





# 市民の声を形に

令和6年12月定例会

テーマ ①子ども・子育て施策、②文化財保護・活用施策、③多様な主体との連携

子ども・子育て

## 朝夕の子どもの預かり

朝9時前・夜7時以降の預かりサービス

**質問** 朝9時前と夜7時以降の預かりサービスについて、市の調査結果を見れば一定のニーズがあると考えますが、結果を踏まえて検討を行うか。

**子ども未来部次長答弁** 朝9時前の預かりには詳細な利用ニーズの把握や他市の実施事例を踏まえた検討が必要。夜7時以降の預かりについては、引き続きあげお学童クラブの会と協議していく。

### Point 預かりサービスのニーズ

12歳未満世帯員のいる一般世帯数  
-6歳未満世帯員のいる一般世帯数  
= **5,737世帯** (令和2年度)

一定のニーズがあると想定される

	割合	見込み数
朝9時前の預かりサービスを必要とする割合	7.9%	453世帯
夜7時以降の預かりサービスを必要とする割合	5.3%	304世帯

(出典)子ども支援課提供資料、統計あげお令和5年度版より海老原作成

多様な連携

## 空き家・空き地対策

空き家対策と空き地対策を一つの部署に

**質問** 空き地対策が進んでいる自治体では、空き地と空き家を1つの部署で対応することから対策がスタートしている例が見られる。上尾市においてもこの視点が必要と考えるが認識は。

**市民生活部長答弁** 全国的に空き家の所管は自治体の状況によって様々な部署が所管している。まずは県内においてどの部署がどのような取り組みを行っているかの実態把握に努めていく。



### Point 自治体における空き地対策

神戸市では、空き地の活用促進に向けて、空き地をコミュニティ提案など地域利用する際に「**神戸市空き家・空き地地域利用バンクに登録した物件所有者などに対し、補助**」を行っている。

- 〈初期費用補助〉 仲介手数料・所有権移転登記費用: 50万円
- 〈維持費用補助〉 固定資産税等の相当額: 最大3件・合計100万円まで
- 〈整備費補助〉 整備工事等: m<sup>2</sup>辺り9千円+30万円、最大100万円
- 〈アドバイザー派遣〉 整備等にあたっての助言のため専門家を無料で派遣

(出典)国土交通省『空き地活用等の事例報告』

議  
会  
の  
ポ  
イ  
ン  
ト

令和6年12月定例会

### 委員会からの提言のその後について質疑



児童館の指定管理者の指定についての議案に対して質疑を行いました。児童館については、私が健康福祉常任委員会委員長を務めていた際に「子育て相談窓口機能を付帯し付加価値の充実を図る」ことを提言しています。これについては「今後、指定された業者と基本協定を締結する中で、相談窓口の機能があることの周知方法について調整していく」との答弁がありました。今後も提言のその後について確認していきます。

文化財

## 文化財保存活用地域計画

上尾市としての計画策定

**質問** 『上尾の摘田・畑作用具』の個別文化財の保存計画の策定スケジュールを伺う。また、この個別文化財保存計画の策定後には文化財保存地域活用計画の策定を検討しているか。

**教育総務部長答弁** 今年度中に個別文化財の保存計画案を策定し、審議会で検討の上、上尾の摘田・畑作用具保存活用検討委員会に諮問する予定。その後、文化財保存活用地域計画の策定に着手する。

### Point 上尾市内の地区ごとの飲食店数

種別	上尾市	春日部市
有形文化財	51	46
無形文化財	0	1
有形民俗文化財	11	3
無形民俗文化財	7	9
記念物	15	10
合計	84	69



人口が同規模で『文化財保存活用地域計画』を策定している春日部市と比較しても**上尾市の指定文化財は多い**

(出典):海老原作成

多様な連携

## 駅周辺の活性化

活性化の評価と目標の設定

**質問** 『上尾市都市マスタープラン2020』では、土地利用の方針が示されている。ここで示された方針に従って駅周辺の活性化について評価をしていくべきであると考えがいかか。

**都市整備部長答弁** 一定程度の目標が示されているのであれば、それに対してどの程度到達しているかということを一程度の評価をする必要があると認識している。

### Point 原市地区の「土地利用の方針」

#### 駅及び支所周辺における拠点性の向上

- 原市支所周辺については、周辺住民の利便性を高める行政サービス施設や商業施設、医療施設などの維持・集積を図ります。
- 原市駅及び沼南駅周辺については、商業・業務施設などの集積を図ります。

(出典)『上尾市都市マスタープラン2020』



### 帯状疱疹ワクチン接種への助成に関する請願が採択



私が紹介議員となった帯状疱疹ワクチン接種への助成が全会一致で採択されました。

帯状疱疹ワクチンは、帯状疱疹の発症率を低減させ、重症化を予防するとともに、間接的に帯状疱疹後神経痛の発症リスクを低減させるとされており、一部の自治体では接種に対する助成が行われています。この請願では上尾市としても助成を求め、全議員がこれに賛同しました。

請願提出は市民の権利です。提出を検討している方がいらっしゃいましたらぜひご相談ください。

